

仮想アース Crystal E の導入(2)(HP 収載)
—LINN LP-12 再生系—

1. 始めに

前報(1)の経緯で導入を決めた仮想アース Crystal E の試聴について検討していきます。

2. Crystal E の試聴方法

アナログ再生系としては LINN LP-12 を選択します。

LP-12→ZANDEN Model 120(バランス入力)→Brooklyn DAC+(Line 入力)→
TruPhase

カートリッジは MySonic Signature Gold (シェル: MySonic SH-1Rh)、アームは Glanz MH-9Bt、トランスは ZANDEN Model120 の内蔵トランスで、フォノステージはアンバランス/バランス変換コネクタとバランスアナログアキュライザーを介して ZANDEN Model120 へのバランス入力です。

LINN LP-12 再生系でアースを必要とするのは下記です。

LINN LP-12

ZANDEN Model 120

このシステムは RE-9 につないでおらず、LINN LP-12 のアースを ZANDEN Model 120 のシャシーアースに繋いでいる状態になっていますので、両者を Crystal E に繋ぎ替えます。

音源は下記を使用します。

ドイツグラモフォン MG8333/4

ニコロ・パガニーニ 24 の奇想曲

サルヴァトーレ・アッカード (Vn)

ドイツグラモフォン MG9551

ベートーベン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ)

ゲザ・アンダ (ピアノ)

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒャルト・ワーグナー ワルキューレ全曲

ゲオルグ・ショルティ指揮ウイーンフィル

3. Crystal E の試聴結果

24 の奇想曲と選帝侯のソナタは、TELDEC、逆相、第 4 時定数 4 で、ワルキュー

レは DECCA、逆相、第 4 時定数 4 で聴いていきます。

まず、現状のアースの状態聴いておき、ついで Crystal E の効果を聴いていきます。

LINN LP-12 と ZANDEN Model 120 のアースに Crystal E を繋ぎますと、24 の奇想曲では、ヴァイオリンの胴鳴りや間接音の響きが増し、ボウイングのリアル感が向上します。

選帝侯のソナタでは、音の滲みが小さくなり、打鍵の様子がクリアになりますので、ピアノソナタの表現力がリアルになります。

ワルキューレでは、細かい間接音まで豊かに響き、楽器の質感も向上し、歌手や楽器の位置関係が明瞭になってステージ感が向上します。

4. まとめ

LINN LP-12 再生系において LINN LP-12 と ZANDEN Model 120 のアースに Crystal E を繋ぐ効果を認めました、

以上